



鶴見川流域水マスタープラン(水マス) 連続講座

水マス学校【第4回】(リモート学習会) 生きもののにぎわいとグリーンインフラ

町田市北部の鶴見川源流域には、1000haにも及ぶみごとな森が広がり、多様な生きものたちの暮らしを支え、保水の森として下流を水害から守っています。最源流の小山田の40ha規模の森は、「源流保水の森」と呼ばれ、保全の焦点となっている野中谷戸があります。お困りの外来種、アレチウリやネズミホソムギを在来の植物に置き換え、動植物がにぎやかにくらすグリーンインフラ創出を目指す活動が、源流を始め流域の各拠点で市民団体、企業、行政連携のもと推進され、「自然環境マネジメント」は大きな成果をあげています。

現在、全国展開している「流域治水プロジェクト」では、グリーンインフラの治水と環境の両立の重要性が示されています。鶴見川流域の貴重な事例を広く共有し、さらなる充実が期待されます。

日時:2022年9月28日(水) 午後7:30~9:30

見逃し配信 10月5日(水)~11月6日(日)

定員:60名 Zoom生配信 定員になり次第締め切り

先生:長谷川雅美さん 国土交通省関東整備局関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会「コウノトリ生育環境整備・推進専門部会」部会長を務める他、生物多様性を推進する地域活動を支援している【東邦大学地理生態学研究室教授】

岸由二さん 鶴見川育ち、流域から防災を考える流域思考の提唱者で、鶴見川流域に詳しい【慶應義塾大学名誉教授、下流水害体験者、ドラゴンウォッチの会代表(水マス推進サポーター)】

学習教科:水マス「自然環境マネジメント」

申し込み:Zoom配信当日参加者 及び 見逃し配信希望者
以下のフォームあるいは QRコードからお申込みください

<https://forms.gle/7aGtqB6CpoPzXbVm6>

主催:地域防災施設鶴見川流域センター

お問合せ先:地域防災施設鶴見川流域センター (毎週火曜日休み)

10:00~17:00 TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999 Email:ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

鶴見川流域はバクの形



申込みはこちらから



**** 鶴見川流域水マスタープラン(水マス) ****
鶴見川流域を水害のない、安全で、川辺や街に多様な生きものがくらすことができるように市民・市民団体・企業・行政が連携して実施する施策です

******* 水マス推進サポーター *******
水マスを推進する市民や企業のこと

***** 連続講座 予定 *****

各回午後7:30~9:30 全講座申し込み受付中

- 第1回 7/6(水) 鶴見川の秘密をさぐるの巻 終了
- 第2回 7/29(金) 地球温暖化時代にどうなる鶴見川 12月16日(金)に延期
- 第3回 8/31(水) タマちゃん騒動から20年~鶴見川の水質のホント~
見逃し配信 10月11日(日)まで
- 第4回 9/28(水) 生きもののにぎわいとグリーンインフラ
- 第5回 10/26(水) 関東大震災から99年~イザというときの備え~
- 第6回 11/25(金) 子どもたちを地球につなぐ~センスオブワンダー~
プログラムは変更になる場合があります



長谷川雅美さん
東邦大学教授



岸由二さん
慶應義塾大学名誉教授